

解決すべき課題 (ニーズ)	自立摂取や着替えなど自分でできる状態を長く維持したい。 気分にムラがあり、隣席者とトラブルになることがある。		咀嚼機能がほとんどないため水分を取る際にむせる。 会話をする意欲がなくなってきている。	
短期目標	①興味の持てることを増やす。 ②経口摂取が自立している。 ③隣席の利用者とトラブルをなくす。		①誤嚥性肺炎の予防 ②体重の増加 ③声を出す機会を作る。	
栄養ケア	①リクレーションや行事に参加する。	③配膳が遅れないよう気をくばる。 (早めに食事に集中してもらう。)	①発熱などの早期発見。	②お茶、牛乳を適した粘度に調整する。
	①本人の興味がある話題を話し掛ける。		①安定した体位での食事の工夫(背中にクッションを当てる)	③歌のリクレーションへ参加 食事中にも音楽(歌)を聴いてもらう。
	②食事についての会話をする。		①痰吸引	③今日の食事で「好き」「嫌い」を尋ね 会話をする機会を作る。
	③食堂内での席替えをする。		②咀嚼の機能に合わせた食事形態にする。	
解決すべき課題 (ニーズ)	家族の要望で自宅に外泊するため、起立ができるように維持したい。 食事をとても楽しみにしている。 甘いものが好物なので時々食べてもらいたい。		認知症があり、異物を口に入れることがある。 スプーンや果物を部屋に持ち帰りたがる。	
短期目標	①起立能力の維持 ②食事を楽しんで頂く ③嗜好の重視		①異食に注意する。 ②食堂を出る際に手にされている物に注意し声を掛ける。	
栄養ケア	①昼間のトイレ移動や食堂まで手を添えて誘導する。		①本人が口に入りそうな物をあつかう時は見守る。	②居室まで誘導し、すでに持ち帰ったものがあれば回収する。
	②デザートや間食について好みを詳しく尋ねる。		①果物は種を除き、あらかじめ皮をむく。	
	③喫茶などで好きな間食を選んで食べて頂く。		①盛り付けの飾りに使用する敷き紙、葉などは使用しない。	
	③嗜好に合わせて代替を用意する。		①ストローは使用しない。	

解決すべき課題 (ニーズ)	両手緊張硬直があり、意欲がなく依存心が強い。 自力摂取できず、食事介助をするが口に溜めて咀嚼しない。		好き嫌いが激しいが便秘、体重低下を予防したい。	
短期目標	①身体機能の維持 ②全量摂取の介助を行う。 ③誤嚥予防		①水分補給 ②便秘、体重減少予防	
栄養ケア	①通院、服薬で様子を見る。	③食べやすい食器に変更する。	①間食は好きなようなので、本人希望の飲み物を提供する。	②軟らかいものは超刻みから大刻みに変更し、食事量を減らさないようにする。
	②ゼリー、アイスクリームなど本人の好みの味を提供する。	③食後に口腔内を確認し、口腔ケアをする。	①水分補給の必要性を話して理解して頂く。	②体重減少が見られる時はおやつや栄養補助食品で補う。
	②メイバランスを提供する。	③口腔ケアを実施し安全においしく食べて頂く。	①摂取した水分量の記録をする。	
	②間食を自力摂取できるように声掛けする。		②本人の好きなバナナを家族に持参してもらう。	
解決すべき課題 (ニーズ)	食事をしたことを忘れ「食べていない。」と訴えられる。 心配するほどの肥満ではないが、居室で毎日菓子を食べる習慣がある。		食事の最中に眠ってしまう。	
短期目標	①食事の前後に声を掛ける。 ②食後の義歯の洗浄 ③レクリエーション参加、毎日の散歩		①食後の昼寝時間の確保 ②食事中の声掛けを実施	
栄養ケア	①訴えがある時は少量のパンを提供する。		①服用中の薬の副作用と見られるので、昼寝を習慣にし一定の時間は眠ってもらうようにする。	
	②食後の義歯の洗浄を習慣にし、食事をしたことを認知してもらう。		②食事中に本人の興味のある話をする。	
	③居室の外にいる時間を増やし、菓子を食べるきっかけを少なくする。			
	③売店で購入されたお菓子は職員が管理し適量を食べて頂く。			

解決すべき課題 (ニーズ)	体重が減少傾向にある。 骨粗鬆症の改善		食事中によく手が止まる。食べ物を手でつかんで遊んでしまう。 食事を拒否することがある。 鯖アレルギーである。	
短期目標	①食事摂取量の増加 ②カルシウムの補給 ③体重測定をする。		①自発的に食事ができるようにする。 ②食事摂取量の確保 ③アレルギーの疑い	
栄養ケア	①嗜好調査を実施し、好きなものや食べやすいものを提供する。	②間食時に牛乳150ccを提供する。	①食事についての希望を聞き満足度を上げる。代替食の提供	②食事の時間をずらす。
	①食事の後半に声を掛け残されないように励ます。	③入浴後に体重を量り記録する。	①手が止まったら半介助を行う。	③家族から鯖アレルギーであると聞いたので禁止し、他の青魚も様子を見る。
	①外食の日を作り食べる意欲を増加する。		①手でつかんだ物をテーブルの下に落としていないか確認し、席を離れる際に転倒もふくめ気を配る。	
	①季節感や彩のいい献立を提供し、食べる意欲を伸ばす。		①喫茶の日に声を掛けて気分転換と食べる楽しみを知って貰う。	
解決すべき課題 (ニーズ)	視力低下で自立摂取困難		食べこぼしが多い 自力摂取を希望される。	
短期目標	①食事摂取量の確保		①食事摂取量の確保 ②本人の希望を重視する	
栄養ケア	①本人の使いやすい自助具を提供する。		①オーバーテーブルを使用する。	
	①献立の説明をし、主食に副食をのせて食べて頂く。		①こぼれた分を補充して食べて頂く。	
	①時々皿の位置を変えて食べやすくする。		①介助エプロンを使用し、こぼれたれ量を確認する。	
	①必要な摂取量になるよう声を掛ける。		②好きなように食べて頂き、危険がないか見守る。	

解決すべき課題 (ニーズ)	食事のペースが早い。 嚙まずに飲み込まれることがある。		主食を残す、デザートは残さず食べる。 体重減少がみられる。	
短期目標	①自立摂取 ②誤嚥をなくす ③食事を楽しんでもらう。		①全量摂取をする。 ②体重減少を防ぐ。	
栄養ケア	①少量を小皿に移して手渡す。	③ゆっくりよく嚙んで食べて頂くように声を掛ける。	①パンが好きなようなので、ごはんを食べられない時はパンを提供する。	②間食の時にはパンを提供する。
	②小さいスプーンで食べて頂く。		①混ぜ御飯、ちらし寿司の時はおにぎりにして手に持って食べて頂く。	②食事摂取量の記録をチェックする。
	②献立を誤嚥を起こさない大きさに切る。		①食事中、手を止める時間が長くないように、声掛けをしながら主食も食べて頂く。	
	②食前に嚙下体操をする。		②栄養補助食、間食でおぎなう。	
解決すべき課題 (ニーズ)	便秘ぎみであるが、水分摂取量が少ない。		手作業の能力を維持したい。	
短期目標	①水分補給 ②便秘予防		①簡単な手作業ができる。	
栄養ケア	①昼食の際、どのくらいお茶を飲んだか見守り、間食時に足りない分を補う。	②バナナジュースを提供する。	①テーブル拭き、タオルの折り畳みを毎日やってもらう。	
	①水分補給の必要性を話して理解して頂く。	②牛乳を飲むヨーグルトかヤクルトにする。(本人の希望を聞く)	①入れ歯の洗浄を指導し、やって頂く。	
	①ポカリスエットを提供する。		①残歯を歯ブラシを手に持って磨いて頂き、最後にこちらで仕上げを行う。	
	②ファイバーゼリーを提供する。			

解決すべき課題 (ニーズ)	胃潰瘍が完治したばかりである。 麺類が好き		手が震えて自立摂取が困難になった。 本人は自立摂取を希望	
短期目標	①再発防止 ②好物の麺類を食べる機会を作る。		①自立摂取できるようにする。	
栄養ケア	①主食を粥にする。		①見守りながら、手が震え出したら手を添えて介助する。	
	①揚げ物を控える。		①御飯はおにぎりにして手に持って食べられるようにする。	
	②本人の希望があれば出前でうどんを取る。		①本人が望めば朝はパン食にし、手に持って食べて頂く。	
	②外食の時に好きな麺類を食べて頂く。		①慌てさせない雰囲気を作る。ゆっくりした口調で話しかける。	
解決すべき課題 (ニーズ)	心不全の既往があり高血圧である。 漬物やあられを食べたい。		なかなか席に着こうとしない。 時々大声を出す。	
短期目標	①食事管理で改善する。 ②高血圧症の改善		①食事に興味を持って頂く。 ②全量摂取する。	
栄養ケア	①減塩漬物にするが提供する量も少量にする。	②汁物で調整する。	①嗜好調査をし、本人の好みの献立や食材を見つけ声を掛ける。	
	①間食の嗜好調査をし、あられ以外の好物を提供する。		①好きな場所(テーブル)に誘導する。	
	①しっかり副食を摂って頂き、漬物の量を少なくする。		①食事の必要性を説明する。	
	②週1回血圧を測定する。		②自助食器を使用し自力摂取する。	

解決すべき課題 (ニーズ)	食事中に咳き込むことが多い。 体重減少が見られる。		褥瘡がある。	
短期目標	①誤嚥性肺炎の防止 ②全量摂取 ③健康状態の観察		①褥瘡の改善	
栄養ケア	①咳き込む時は食事を中断し様子を見る。	②間食の時にエンシエアも一緒に提供する。	①褥瘡用の栄養補助食品を食事する直前に食べて頂く。	
	①お茶にとろみをつけ、咳が収まったら飲んで頂く。	③アルブミンチの測定をする。		
	①食べたい意思を確認したら本人のペースに合わせて介助し食べて頂く。			
	①食事形態を超刻みに変更する。			
解決すべき課題 (ニーズ)	逆流性食道炎である。		糖尿病の改善	
短期目標	①嘔吐予防 ②必要栄養量の確保		①糖尿病食の提供 ②甘いものを控えることにストレスを感じないように工夫する。 ③離床活動への参加	
栄養ケア	①口の周りをマッサージする。		①糖尿病1200kcal	②糖分を控えた菓子や飲み物を提供する。
	①食後30分横にならないように会話をしたり、テレビを見て過ごして頂く。		①薄味にする。	②行事の際は他の利用者と同じデザートを食べる。
	①ベットでは右側臥位で高さを変えない。		①嗜好調査を行い食事以外で摂取しているものを調べる。	②喫茶でのコーヒーには砂糖の代わりにパルスweetを使用してもらう。
	②エンシエアリキッドを1缶水分補給に飲んで頂く。		①外出に誘い体力を維持する。	③なるべく居室外に出る機会を持って頂く。

解決すべき課題 (ニーズ)	右半身に麻痺がある。		両大腿骨頸部骨折の既往ならびに擦過傷になりやすい。	
短期目標	①自立摂取 ②口腔内のケア		①快適な食事環境の確保	
栄養ケア	①小皿に移して手に摂り易い位置を工夫する。	②左手で歯を磨いているが仕上げは職員が確認して行う。	①食事の際専用クッションで痛みを軽減し、食べる事に集中できるようにする。	
	①食事の進行に従い食器の位置を食べやすい位置に変える。		①1人用のテーブルを使用する。	
	①本人に適した自助具を検討する。		①食事の最中にも座位が傾いていれば正しくする。	
	①椅子の高さを調整する。			
解決すべき課題 (ニーズ)	むせやすく誤嚥が心配である。		副食の摂取が少ない。	
短期目標	①水分の補給 ②ムセに注意を要する献立をチェックする。 ③見守りながら自力で摂取して頂く。		①低栄養の防止 ②体重減少の防止	
栄養ケア	①お茶にとろみをつける。		①食事介助の際に副食を先に提供し、様子を見ながら主食を食べて頂く。	
	①飲み物にストローを使用する。		①ごはんの上に副食をのすプーンですくい手を添えて食べて頂く。	
	②麺や酢物にもむせるので少量ずつ摂って頂くよう介助する。		②副食を食べられない時は栄養補助食品で補って頂く。	
	③自力摂取を見守り安全に食べて頂く		②パン食の際にはあんぱんを提供する。	

解決すべき課題 (ニーズ)	消化器系の疾病がある。		食事形態を上げる	
短期目標	①摂取量の確保 ②体重の維持		①口腔ケア ②義歯・残歯の状態に対応する。	
栄養ケア	①食事形態を本人に合わせ、消化の悪い食材は取り除く。		①清潔に保ち食事をおいしく召し上がって頂く。	
	①軟らかいものは少し大きめでも食べて頂き咀嚼して頂く。		②義歯の具合、残歯の状態を確認し、献立によっては超キザミからキザミへと食事形態を上げてみる。	
	①主食はごはん、粥どちらも対応できるようにし、その時の本人の意思に任せる。			
	②体重、アルブミン値減少が見られないかバイタルチェックを行う。			
解決すべき課題 (ニーズ)	貧血であり、低体重		意思の疎通が少なく、口の開きが悪い。	
短期目標	①貧血の改善 ②体重の維持		①全量摂取 ②口腔内の清潔 ③表情を豊かにする。	
栄養ケア	①昼食に鉄分栄養補助食品を補給する。	②売店で好きなお菓子を購入食べて頂く。	①粥に海苔や佃煮を混ぜるのを好まれるようなので毎食行う。	③喫茶に参加し人とのふれあいの時間を持って頂く。
	②高カロリー飲料を提供する。家族に購入してもらう。	②本人の希望を聞いて出前を取る。	②食前に口腔マッサージを行う。	
	②粥、汁物、飲み物にプロテインを入れる。	②車椅子にテーブルをつける。	②食後に口を開けるタイミングを見て口腔ケアを行う。	
	②甘味のある副食は多めに食べて頂く。		③レクリエーションへの参加で声を出す機会を作る。	

解決すべき課題 (ニーズ)	経管栄養で体重の維持			
短期目標	①安全な方法で提供する。 ②体重の維持 ③褥瘡の予防			
栄養ケア	①嘔吐・逆流予防のため、ゆっくり注入する。ベッドのギャッジアップ	①間食にプリンを提供する。		
	①注入中に管を自分で外さないように見守る。	①口腔ケアを行う。(痰吸引)		
	①チューブの洗浄と管理を徹底する。	②体重、アルブミン値減少が見られな いかバイタルチェックを行う。		
	①時々ミキサー食を提供してみる。 (以前よく食べられたものなど)	③高栄養流動食で栄養を摂取する。		
解決すべき課題 (ニーズ)				
短期目標				
栄養ケア				